

令和2年度置賜地域保健医療協議会在宅医療専門部会の概要

開催状況

- ・第1回在宅医療専門部会

令和2年12月4日 WEB方式で開催 25名出席（欠席2名、代理出席1名含む）

協議した主な内容の概要

（1）保健医療計画と介護保険事業計画との整合性について

・このたび、現計画策定から3年目を迎え、保健医療計画においては中間見直し、介護保険計画においては第8期への改訂時期となつたことから、あらためて両計画の整合性について協議を行うもの。事務局からの説明に対しては特に質疑応答なし。

・介護保険事業計画で施設・在宅医療等の追加的需要に対する対応が必要な市町（米沢市、長井市、南陽市、高畠町）から、今後の対応方針について説明いただいた。

・病院から施設への転所等の課題について

⇒小国町の方だが、施設の事情で長井市の施設に入所している方がいる。

⇒なんとか施設には入所できているが、高齢だとなかなか見つからない方もいる。

⇒医療行為ができるところに入所するのは難しいので、川西湖山病院さんなどに声がけしている。

⇒現在は新型コロナウイルス感染症の影響で家族とのやり取りが難しくなっている。

・在宅医療の推進について

⇒保健所の事業として、がん患者に対する入院から在宅への移行支援と在宅医療の充実に向けた検討会の開催が予定されており、期待しているので県看護協会として参加して意見を述べさせてもらいたい。

⇒管内の訪問看護ステーションは米沢市に集中しており、その他の川西町や飯豊町や小国町では事業所が一つしかなく、訪問看護師の人数も3～4人で小規模であることは問題であるため、県看護協会と置賜保健所それぞれで訪問看護師を育成していくかなくてはいけない。

（2）置賜管内における「在宅医療・介護連携拠点」の状況について

・置賜管内3拠点のこれまでの主な活動状況について説明

特に質疑応答なし

（3）置賜総合支庁の栄養支援事業について

・令和2年度の栄養支援事業の実施状況等について説明

・保健所長より

⇒県で実施している低栄養予防事業について、将来的には歯科の先生方にも御協力いただきたいので、ケース検討など、状況により歯科の先生に声がけさせていただくかもしれないのよろしくお願ひしたい。